地方創生加速化交付金事業 事業名:めざせ健康寿命日本一~長生き"幸せ"まちづくり~ とりまとめ課:福祉・子育て・社教

	事業	事業費	担当課	担当者	連携が必要な課	連携が必要な機関
①運動支援中核拠点施設の整備、ワンストップ化		18,810	社会教育課	藤田		
1	トレーニングルーム管理・指導員派遣 委託	5,810	社会教育課	小塩·藤田		森本医院、東伯けんこう、BG財団、スポーツ推進委員 訪問リハ(藤井政雄HP)
2	パワーリハビリ機器等部品購入	5,000	福祉あんしん課	永代		
3	運動支援拠点施設整備	8,000	社会教育課	会澤		
②個人の 点・活動の	生活拠点、活動に密接した運動活動拠 D充実	1,500	社会教育課	小塩		
1	コース開発、NW・体操普及啓発事業	1,400	子育て健康課 福祉あ んしん課 社会教育課	難波・小塩・田中	商工観光課・(地区公民館)	NPO法人未来、NW指導者会
2	イベント開催	100	福祉あんしん課	圓山		
③インセン	ンティブシステム構築による活動支援	2,690	福祉あんしん課	永代		
1	ポイントラリー事業	500	子育て健康課	難波		鳴り石の浜、町内事業所
2	指導員養成講座	15	福祉あんしん課	永代		
3	親子健康教室教材(DVD)作成委託	400	子育て健康課	村田	教育総務課	
4	運動効果評価用計測機器等備品購入	1,775	福祉あんしん課	永代		
④町内事 備	業者が健康経営に投資できる環境の整	2,000	子育て健康課	難波		
1	健康経営アドバイザー育成・確保	1,000	子育て健康課	難波	商工観光課	町内金融機関、商工会議所、協会健保
2	健康経営にかかる融資制度等の創設	1,000	子育て健康課	難波	商工観光課	金融機関
⑤介護予 ケア産業	防を柱とするヘルスツーリズム等ヘルス の創出	3,000	子育て健康課	難波		
1	大学・医療機関等連携機関との共同効 果検証	1,000	福祉あんしん課	圓山	農林水産課	鳥取大学
	ヘルスツーリズム検討会	1,000	福祉あんしん課	永代	商工観光課	観光協会、鳥取県(関西本部·東京本部)、旅行会社
3	ヘルスケア産業創出にかかるファンド 等創設	1,000	福祉あんしん課	永代	商工観光課	金融機関、その他民間企業
計	計					

平成 28 年 4 月 26 日

事業名:めざせ健康寿命日本一~長生き"幸せ"まちづくり~

1. 個別事業名 ①運動支援中核拠点施設の整備、ワンストップ化

2. 事業目的

高齢化進展に伴い喫緊の課題となっている要介護被認定者増の抑制、そして「長生き幸せ」な生涯現役のまちづくりを推進するため、健康寿命延伸への取り組みをより強化する。本事業では、町民自身の行う運動習慣定着・食生活改善による身体機能維持・生活習慣病・認知症予防活動の支援を強化するため、総合体育館を含む総合運動公園一帯を運動支援中核拠点として、運動用備品増強・専任指導員配置を行い、働く世代からの幅広い年齢層の町民が個人の状況に合わせたアドバイス・情報をワンストップで受けられる環境整備を行う。拠店利用促進においては町内事業所と連携、健康経営取組を支援していく。

- 3. 事業内容・事業費・担当課
 - ①トレーニングルーム管理・指導員等派遣委託 5.810 千円 社会教育課
 - ◎指導員業務内容
 - ○運動習慣定着・食事等、利用者の健康上の課題カウンセリング及び改善指導
 - ○トレーニング機器の案内・使用法指導
 - ○ウォーキング等実践指導
 - ○健康に関する各種情報提供(町施策、各種講習会、運動機会等)
 - ○利用者受付、登録、利用者への諸連絡
 - ◎指導員資格要件 ·健康運動指導士 等
 - ◎勤務日数·体制 週3日程度
 - ◎利用 PR・促進法
 - ○行政所有の広報手段(広報、行政放送、TCC[ニュース・企画]、マスコミ) 「健康寿命延伸(介護・認知症予防)に必要な運動習慣定着がここで実現する」
 - ○事業所との連携(働く世代からの運動習慣等改善を奨励)
 - ◎使用料 現状の100円/人・会、3,240円/人・年をベースに検討 (別で指導料を設定することも検討する。)
 - ◎事業効果測定 個人:タッチパネル機器、団体:事業所会員モニタリングで改善度測定

②パワーリハビリ機器等備品購入
・ホリゾンタルレッグプレス
・トーソ EXT/FLEX
・ローイング MF
・トレッドミル(2台)
5,000 千円
福祉あんしん課
1,122 千円
計 4,600 千円
競針 368 千円
合計 4,968 千円(設計額)
1,600 千円

- ③トレーニングルームエアコン設置 8,000 千円 社会教育課 トレーニングルームエアコンを設置、使用環境改善を図る。(設計は技術支援)
- 4. 事業対象 一般成人
- 5. スケジュール 別紙のとおり

平成 28 年 4 月 26 日

事業名:めざせ健康寿命日本一~長生き"幸せ"まちづくり~

1. 個別事業名 ②個人の生活拠点、活動に密接した運動活動拠点・活動の提案

2. 事業目的

科学技術の進歩とそれに伴う自動化・機械化は、生活を豊かで水準の高いものにしてきました。しかし、一方では、家庭・職場・地域における生活活動や生活様式を大きく変えています。

すなわち、家事は軽減され、職場でも軽い作業が主体となり、生活全般における歩行などの身体を動かす事が減少。その結果、運動不足が原因となる、肥満、高血圧、高脂血症、糖尿病など成人病の増加・体力の低下が問題となっています。

そこで、生活の中に運動をとり入れ、健康維持増進する事が重要となり、その中で、年齢・性別にこだわる事の無く、安全で効果的な健康づくりができるウォーキングや全身運動に効果のあるノルディック・ウォークや天候に左右されることなく取り組める介護予防体操を取りいれ、無理なく健康増進に繋げていけるよう導くものである。

また、自然や歴史・環境豊かな町琴浦の9カ所の地区資源における、誰もが楽しめるウォーキングコースの開発を行い、それを利用した運動習慣の改善・推進を図る。

3. 事業費

- ① コース開発、ノルディック・ウォーク・体操普及啓発事業 1,400 千円
- ② イベント開発

100 千円

- 4. 事業対象 一般町民
- 5. 事業内容
 - ① コース開発、ノルディック・ウォーク普及啓発事業 1.400 千円
 - コース開発・ノルディック・ウォーク普及事業 600 千円
 - ・町内公民館 9 地区(10 カ所)のほか、周辺の地区資源を活用したウォーキングコースを開発し提供する。

NPO 法人未来に委託(コースマップ作成・体験会講師派遣)

- ○ノルディック・ウォーク用具購入 300 千円
- ② 琴浦体操普及事業 500千円 (福祉あんしん課)
 - ○報償費 加藤敏明先生 25 千円×4 回=100 千円 (養成講座2回+体力テスト2日)加藤朋子先生 15 千円×8 回=120 千円 (養成講座6回+体力テスト2日)
 - ○委託料 介護予防体操 DVD 作成委託料 音源作成料 4 曲=100 千円
 - ○手数料 著作権(4曲×300枚)60千円
 - ○消耗品 10 千円
 - ○備品 110 千円
- ③ イベント開催費用 100 千円
 - ①介護予防フォーラム講師報償費50 千円旅費50 千円

平成 28 年 4 月 26 日

- 6. 担当課
- ① コース開発、ノルディック・ウォーク普及啓発事業 (社会教育課)
- ② 琴浦体操普及事業 (福祉あんしん課)
- ③ イベント開催費用 (福祉あんしん課)
- 7. スケジュール

平成 28 年 4 月 26 日

事業名:めざせ健康寿命日本一~長生き"幸せ"まちづくり~

1. 個別事業名

③インセンティブシステム構築による活動支援

2. 事業目的

健康づくりに関する事業を実施するにあたり、大きな障害となるのが運動習慣の定着です。本事業では運動習慣を定着させるため、定期的にインセンティブ(報酬・動機)が得られる機会を創り、健康づくりに対する正しい知識に基づく行動の変容を導きます。

3. 事業費

①ポイントラリー事業500 千円②指導員養成講座15 千円③健康教室素材 (DVD) 作成委託400 千円④運動効果評価用計測機器等備品購入1,775 千円

4. 事業対象 町民全体 子ども~高齢者

5. 事業内容

- ①ポイントラリー事業
 - ◎事業概要 目標達成の度に記念品が得られる仕組みを作り、継続が難しい運動習慣の定着を目指す。ことうら健康ポイントラリーの発展版。
 - ○地方創生関連の他事業の進捗状況を確認しながら、対象事業を随時増やす(例;パワーリハ機器 10 回使用毎に、1 ポイント進呈など)。

※商品券配布等の個人給付は交付金対象外となる。

- ②指導員養成講座事業
 - ◎事業概要 総合体育館へ配置された指導員にパワーリハビリ指導員養成講座を受けてもらうことで、高齢者への適切なリハビリ指導を提供する。
 - ○森本医院で養成講座が開催される予定だが、時期は未定。医院との連絡を密に行う。
- ③健康教室教材作成委託事業
 - ◎事業概要 健康増進を目標とした DVD 作成を委託する。DVD の内容を通じて、町民自身の 健康が家族や会社の利益となることや、健康に関する正しい理解を促し、自身の生活の変容を 導くことを目指す。
- ④運動効果評価用計測機器等購入事業
 - ◎事業概要 取り組みの自己評価を行うためタッチパネルを購入し、自身の健康増進を実感して もらうことで、運動習慣の定着を目指す。
 - ○ワンストップ化の観点から、購入した機器は福祉あんしん課及び総合体育館に設置する。

6. 担当課

①ポイントラリー子育て健康課②指導員養成福祉あんしん課③健康教室教材作成委託事業子育て健康課④運動評価用計測機器購入福祉あんしん課

7. スケジュール 別紙のとおり

平成 28 年 4 月 26 日

事業名:めざせ健康寿命日本一~長生き"幸せ"まちづくり~

- 1 個別事業名
 - ④ 町内事業者が健康経営に投資できる環境の整備
- 2 事業目的

従業員の健康が事業所の利益に資するとの理念に基づき事業所が従業員に対して行う健康経営の取り組みを促進させることにより、町民の健康づくりを官民挙げて取り組み、町民の健康増進を図る。

- 3 事業費
 - ① 健康経営アドバイザー育成・確保 1.000 千円
 - ②健康経営にかかる融資制度等の創設 1,000千円
- 4 事業対象

町内事業所、町内事業所に勤務する従業員

- 5 事業内容
 - ①健康経営アドバイザー育成・確保
 - ・健康経営についての認知、周知を図るための講演会の開催
 - 健康経営アドバイザーの資格取得に向けた講座の開催
 - ②健康経営にかかる融資制度等の創設
 - ・健康経営に資する事業所及び従業員に対する融資サービスについての協議
 - ・上記融資サービスにかかる周知活動
- 6 担当課
 - ① 健康経営アドバイザー育成・確保 子育て健康課
 - ② 健康経営にかかる融資制度等の創設 子育て健康課
- 7 スケジュール

平成 28 年 4 月 26 日

事業名:めざせ健康寿命日本一~長生き"幸せ"まちづくり~

1 個別事業名

⑤ 介護予防を柱とするヘルスツーリズム等ヘルスケア産業の創出

2 事業目的

琴浦町は、認知症予防の分野において先進的な取り組みを行っており、全国的にもTV番組等で取り上げられるなど注目を集めている。この取り組みを中心に町内にヘルスツーリズムなどの商品を開発し町外に発信することで、交流人口の増加を目指すとともに、ヘルスケア産業を町内に創出し、雇用の拡大を目指す。

3 事業費

- ①大学・医療機関等連携機関との共同効果検証 1,000 千円
- ②ヘルスツーリズム検討会 1,000 千円
- ③ヘルスケア産業創出にかかるファンド等創設 1.000 千円
 - ③ 事業主体の形成 -円

4 事業対象

- ①大学・医療機関等連携機関との共同効果検証 町民
- ②ヘルスツーリズム検討会 町外シルバー世代(60歳以上)
- ③ヘルスケア産業創出にかかるファンド等創設 町民又は町内事業所
 - ④ 事業主体の形成 -円

5 事業内容

- ①大学・医療機関等連携機関との共同効果検証 介護予防事業の取組み成果について9月及び3月に体力測定等を行い、事業効果を検証す る。
- ②ヘルスツーリズム検討会

ヘルスツーリズムを商品化し販売を行うにあたり、内容や町内事業所等との役割分担、販売方法などについて観光協会や旅行会社など専門機関を交え協議する。

- ③ヘルスケア産業創出にかかるファンド等創設
 - ヘルスケア産業に取り組みたい個人や事業所の資金調達方法について、金融機関等と協議する。
- ④事業主体の形成

町のヘルスツーリズム、ヘルスケア産業創出にあたり、主体となって行う団体の形成を民間団体、大学、医療機関、金融機関等により行い、推進を行う。

福祉あんしん課

6 担当課

- ①大学・医療機関等連携機関との共同効果検証
- ②ヘルスツーリズム検討会 福祉あんしん課
- ③ヘルスケア産業創出にかかるファンド等創設 福祉あんしん課
- ④ 事業主体の形成 福祉あんしん課

7 スケジュール

めざせ健康寿命日本一~長生き"幸せ"まちづくり~事業実施スケジュール 4月 5月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月 ①指導員派遣 仕様確定·入札 |仕様確定·入札 |利用PR·指導業 情報提供業務開 始 委託 務開始 指導員派遣委託 ①運動支援中核 ②トレーニング 機器確定・入札|機器導入 拠点施設の整備、 機器追加 ワンストップ化 ③トレーニング 技術支援受領 |仕様確定・入札 |機器導入 ルーム エアコン設置 (1)ウォーキング 委託契約打ち合 コース開発・マップ作成 コース開発・認 わせ 定コース作成 認定コース要件 コース認定広報 認定コース候補作成 コース認定手続き ②個人の生活拠 ②ノルディック 体験会 用具購入 点、活動に密接し 用品購入 た運動活動拠点・ 活動の提案 フォローアップ研 ・フォローアップ ③琴浦体操普 DVD作成 リーダー養成講 体力テスト 及事業 研修 普及啓発(通年 ④イベント開催 内容検討 講師依頼 •広報 フォーラム開催 - 開催準備 (1)ポイントラリー 対象事業見直し 子育て健康課で実施中 ②指導員養成 総体に指導員が配置された後、森本医院で開催される養成講座(不定期)に参加してもらう。 ③インセンティブ システム構築によ 3健康教室教 DVD内容協議仕 DVD作成発注 DVD内容協議(町・業者) DVD完成 る活動支援 様書作成 材作成 4計測機器購 計測用機器選 仕様確定・入札 設置・利用開始 入 |健康経営アドバイ |応募状況に応じ |応募状況に応じ |健康経営アドバ |健康経営アドバ |健康経営アドバ | |ザー養成講座参 | たPR活動① | たPR活動② | イザー養成講座 |イザー養成講座 | ①健康経営 健康経営講演 広報等PR活動 広報等PR活動 アドバイザー育 各種機関連絡 商工会・協会けんぽ等打ち合わせ ④町内事業所が 加公募 健康経営に投資 ②融資制度等 全国金融機関 金融機関協議 融資制度開始 できる環境の整備 の取り組み状況 ഗ 事業紹介パンフレット作成 創設 調査 事業所訪問•周知活動 ①他機関との共 効果測定事業 効果測定関係機関協議 体力等測定① 体力等測定①における分析・評価 体力等測定② 体力等測定② 同効果検証 の選定 実施に向けた関 係機関協議 ②ヘルスツーリ 企画書作成 仕様書作成 町内関係機関協議 旅行会社等との協議 デモツアーの企画・募集 ズム検討会 業者選定 旅行会社選定 ⑤介護予防を柱と 企画書原案作 するヘルスツーリ ズム等ヘルスケア③ファンド創設 ファンド等創設 金融機関協議 手続き開始 産業の創出

大学、町外民間団

体、医療機関、金融機関選定·協議

設立準備会①

設立準備会②

設立準備会③

設立総会

町内民間団体

選定•協議

④事業主体の

形成